

# いま、市町村合併は... 取り組みと現状

問い合わせ  
広域行政課  
内線 2181  
2182

## 仙台市（政令指定都市）との人口・面積の比較

	人口	面積
新潟市	527,324人	231.91
仙台市	1,008,130人	788.09
県の示した合併パターン 10市町村の合計	750,622人	565.09

人口は平成12年国勢調査、面積は12年10月現在。新潟市は旧黒崎町を含む

## 【県の示した合併パターン】

市町村や住民が市町村合併を具体的に検討するときの参考・目安として県が示したものの



本市は、明治22年に市制を施行して以来、昨年合併した黒崎町など、3町12村との合併を重ねてきました。国際色豊かな港湾・空港、大学を核とした学園都市、機能的な工業団地・卸団地・流通センター、市外客を集める万代・駅南の大規模商業施設 など、本市の重要な都市機能は、合併したそれぞれの町村が持つ、地理的特性などを生かし配置されたものです。

これからの周辺市町村との合併もこの歴史の流れに沿うもので、本市の長期的発展に欠くことのできない取り組みです。

市では、県が示した合併パターンを基本とし、周辺市町村との広域合併により、県と同レベルに近い権限を持つ政令指定都市を目指すべきだと考えています。今後は、市議会と協議をしながら、この取り組みを進めていきます。

現在本市は合併問題について、亀田町・横越町と1市2町で、任意の合併協議会を昨年11月に立ち上げ協議を進めています。

また、県の示した合併パターンの市町村に西川町を加えた11市町村で、新潟地域市町村合併問題研究会を設け、事務レベルで合併に関する諸問題について研究を行っています。



2月21日に開かれた2回目の新潟市・亀田町・横越町合併問題協議会

## 広域的なまちづくり

### 行政サービスの向上

住民の日常生活圏と行政区画が一致することにより、交通基盤の整備、環境問題、医療・福祉など広域的な施策の展開が可能となります。

これにより、行政サービスの格差が解消され、広域的観点からのまちづくりが可能となります。

また、行財政運営の効率化が図られ、少ない経費でより高い水準の行政サービスの提供が可能となります。

## 旧黒崎町との合併での事例

・黒崎地区に「(仮称)黒崎市民会館」や「みどり森の運動公園」などの整備を計画しており、新たな市民の憩いの場が誕生します。

・温泉施設のある老人福祉センター黒崎荘では、1カ月当たりの利用者が合併前と比べると約1.7倍(約9,000人)に増えています。増えた利用者のほとんどは黒崎地区以外の市民が占めています。

・市の行政機関においては、旧新潟市と旧黒崎町の企画・管理部門を統一し組織を再編。職員数や旧黒崎町の審議会を削減し、人件費などの経費を減らしました。

表1 周辺市町村から本市に向かう割合(単位:%)

	通勤率	通学率	購買率
亀田町	42.6	65.4	53.6
豊栄市	36.8	58.5	50.3
横越町	32.9	51.9	47.6
新津市	28.6	47.9	46.3
西川町	25.1	45.3	36.3
京ヶ瀬村	19.5	35.8	33.2
小須戸町	17.4	33.5	29.9
白根市	16.9	33.5	27.2
味方村	16.2	32.6	26.9
聖籠町	15.9	30.2	26.7

通勤率・通学率は平成7年国勢調査(対象は15歳以上) 購買率は平成11年県広域商圏動向調査報告書

表2 新潟市民病院における利用状況(単位:%)

	新潟市民	その他
外来患者	63.1	36.9
入院患者	55.2	44.8

平成12年度病院年報

交通・情報通信手段の発達や経済活動の発展により、住民の日常生活圏は市町村の区域を越えて飛躍的に拡大しています。本市周辺の市町村も例外ではなく、通勤、通学、医療のほか、経済活動など、あらゆる面で一体化が進んでいます。また、市民以外の利用者が約4割を占めます。

## 広がる住民の日常生活圏 利用と負担のアンバランス

占める市民病院をはじめ、本市の施設は、周辺市町村の住民も多く利用しています。しかし、施設の維持・管理費など、負担は市民の皆さんが負っているのが現状です。合併により、利用と負担の地域的アンバランスを是正することができます。

**黒崎地区公民館 黒崎ふるさと歴史講座**  
日時 5月27日～7月15日午後1時40分～3時(月曜全5回) 会場 黒崎中学校  
内容 河川利用と商業のまち「大野町」の発展、ほか 対象 成人先着30人  
申し込み 同館(377-3101)へ

**関屋地区公民館 親と子のひろば**  
日時 5月21日～6月25日毎週火曜午前11時～午後0時半  
内容 親子遊び、子育て交流  
対象 1歳以上の未就園児と保護者先着30組  
申し込み 同館(266-4939)へ

**高校生留学奨学生を募集**  
派遣期間 平成15年～16年の1年間  
派遣先・定員 米国テキサス州の都市1人、米国を含むその他の都市2人  
資格 4月1日現在高校1・2年生(市外の高校通学者も可)で、これまで外国で中学校以上の教育を1年以上受けたことがなく、保護者が市内に在住している人  
奨学金 参加費の半額を支給  
選考方法 7月28日に万代市民会館で1次選考会(筆記・面接)を実施  
申し込み 7月11日(消印有効)までに、所定の願書を、上大川前通6三好マンション3階、市国際交流協会(225-2777)へ願書の郵送を希望する場合は270円切手を同封し同協会へ

**新潟都市圏の将来像を考えるシンポジウム 記録集を配布中**  
内容 基調講演・パネルディスカッションの記録、ほか  
配布場所 市役所本館・分館案内、黒崎支所、地区事務所  
問い合わせ 広域行政課(内線2108)へ  
市ホームページにも掲載しています

**鳥屋野地区公民館 育ちあい学級**  
日時 6月5日～7月18日午前10時～正午(水・木曜全7回)  
対象 1歳半から3歳未満の幼児の保護者先着24人 保育あり、先着24人  
申し込み 同館(285-2371)へ

**東地区公民館 子ども茶道クラブ**  
日時 5月18日～来年3月15日午前10時～正午(土曜全9回) 参加費 2,000円  
対象 小学4年～中学生先着10人  
申し込み 同館(241-4119)へ

**市視聴覚センター 市民映画鑑賞会**  
日時 5月17日午後2時から  
内容 泥棒と殿様、時を越えて～名橋・万代橋 定員 先着50人  
申し込み 同センター(222-7400)へ

**パッチワーク初心者講習会**  
日時 6月14・21日午前10時～正午  
会場 南浜公民館 定員 先着20人  
内容 コーヒーカップの小物入れ  
参加費 500円  
申し込み 北地区公民館(259-7330)へ

**フライフィッシング入門講座**  
日時 5月22・29日、6月5日午後6時45分から 会場 鳥屋野地区公民館  
対象 18歳以上 参加費 1,000円  
6月下旬に現地研修あり。実費別途必要  
問い合わせ NPO 溪流再生フォーラム・飯塚(264-5964)へ

**大江山公民館 親子であそぼう**  
日時 5月21・28日午前10時半～正午  
対象 未就園児と保護者先着20組  
申し込み 同館(276-2691)へ

**初・中級者 春季ソフトテニス教室**  
日時 5月24日～6月12日午後7時半～9時半(水・金曜全6回) 定員 50人  
会場 市庭球場 参加費 3,000円  
問い合わせ 市ソフトテニス協会(ワタナベスポーツ内 244-1095)へ